

2016年度 入学試験問題

日本史 世界史 政治・経済 数学

日本史 1~12ページ

世界史 13~24ページ

政治・経済 25~39ページ

数学 41~42ページ

注意

(1) 日本史、世界史、政治・経済、数学から1科目を選択し解答すること。

(2) 解答用紙は各科目別になっている。

選択しない科目の解答用紙は、試験開始30分後に回収する。

なお、回収後は科目の変更はできない。

(3) 解答用紙には受験番号の記入欄がそれぞれ次のようにある。

日本史 3か所

世界史 3か所

政治・経済 3か所

数学 表面に2か所、裏面に1か所、計3か所

各箇所とも正確、明瞭に記入すること。

(4) 解答はすべて解答用紙の所定欄に記入すること。

(5) 問題紙の余白は計算に使用してもよい。

(6) 問題紙を解体して使用してはならない。

(7) 試験開始後、問題紙に落丁・損傷がないか確認すること。

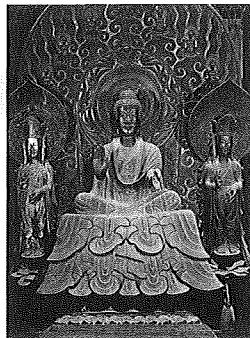
(8) 試験終了後、問題紙は各自持ち帰ること。

日　本　史

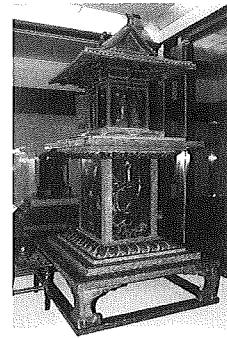
[I] 以下の図版について、下記【設問1】～【設問15】に答えなさい。 (45点)



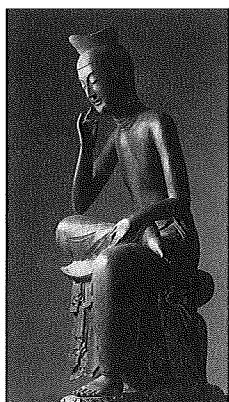
a (奈良、法隆寺)



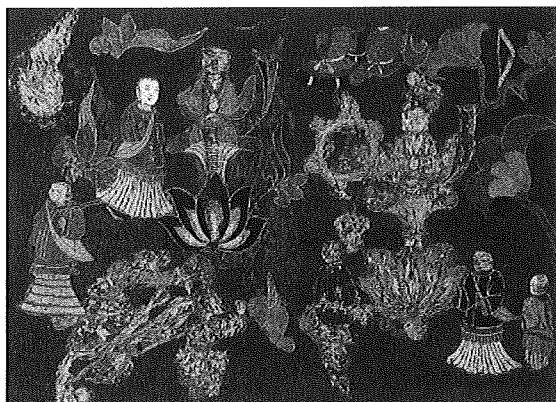
b (奈良、法隆寺)



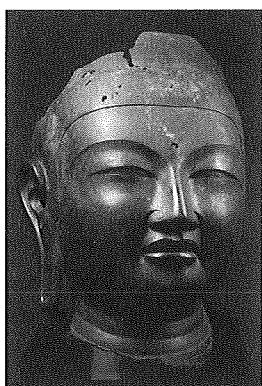
c (奈良、法隆寺)



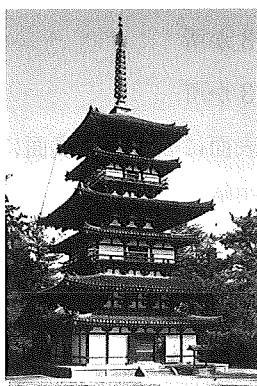
d (京都、広隆寺)



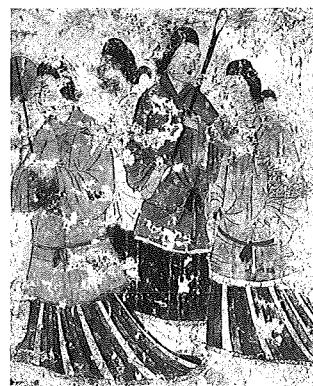
e (奈良、中宮寺)



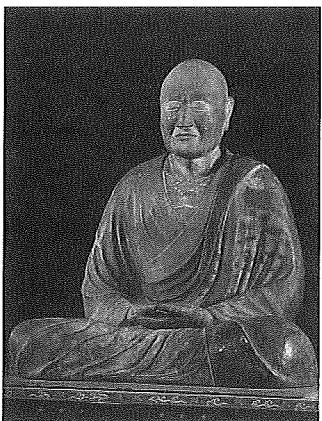
f (奈良、興福寺)



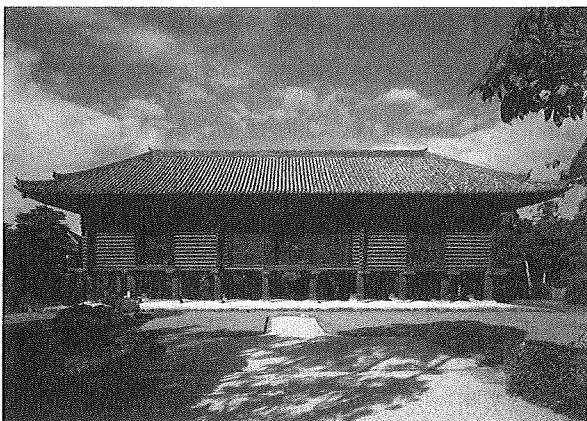
g (奈良、薬師寺)



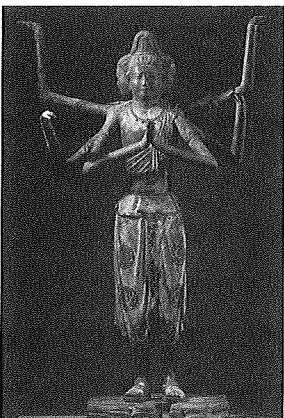
h (文化庁)



i (奈良、唐招提寺)



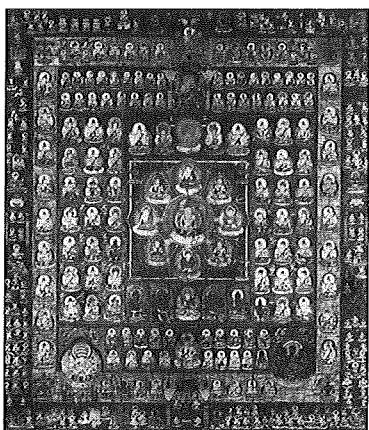
j (宮内庁)



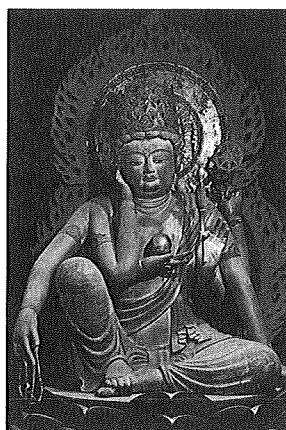
k (奈良、興福寺)



l (宮内庁)



m (京都、教王護国寺 [東寺])



n (大阪、觀心寺)

【設問1】図版aは、法隆寺金堂壁画である。この壁画としばしば比較される壁画のある、インドの石窟の名称を、解答欄I-Aのアに記せ。

【設問2】図版bは、法隆寺金堂釈迦三尊像である。この像の作者名を、解答欄I-Aのイに漢字で記せ。

【設問3】また図版b法隆寺金堂釈迦三尊像は、法隆寺百濟觀音像が南朝（南梁）様式といわれるのに対し、[　] 様式といわれる。この [　] 内に入る国名（王朝名）を下記語群より選び、その番号を解答欄I-Bのiに記入せよ。

【設問4】図版cは、法隆寺が所蔵しており、ある昆虫の羽を用いて装飾されている。その昆虫の名称を、解答欄I-Aのウに漢字で記せ。

【設問5】図版dの仏像は、右足首を左足大腿部に載せ、右肘を右膝について右手指を軽く伸ばす独特な姿勢をとるが、こうした姿勢の像の名称を何というか。解答欄I-Aのエに、漢字4字で記せ。

【設問6】図版eは天寿國繡帳と呼ばれ、聖徳太子の妃が作らせたものである。この妃の名を下記語群より選び、その番号を解答欄I-Bのiiに記入せよ。

【設問7】図版fは、興福寺所蔵の仏頭であるが、元来別の寺院の本尊仏と考えられている。その寺院名を解答欄I-Aのオに漢字で記せ。

【設問8】図版gの薬師寺東塔は、一見すると六重に見えるが、三重の塔である。三重の屋根の間にあるひさし状構造物の名称を、解答欄I-Aのカに漢字で記せ。

【設問9】図版hは、奈良県明日香村にある古墳の発掘調査で見つかった壁画である。その古墳の名称を、解答欄I-Aのキに漢字で記せ。

【設問10】図版iは、唐招提寺を開いた人物の像である。その人物の名を、解答欄I-Aのクに、漢字2字で記せ。

【設問11】図版jは、ある天皇の遺愛の品を、夫人が東大寺に献納し納められた建物である。その天皇の名称を下記語群より選び、その番号を解答欄I-Bのイに記入せよ。

【設問12】図版kは、興福寺が所蔵する八部衆像のひとつである。その名称を解答欄I-Aのケに漢字で記せ。

【設問13】図版Iの器物で、主に用いられている工芸技法の名称を下記語群より選び、その番号を解答欄I-Bのivに記入せよ。

【設問14】図版mは、密教の世界觀を表現したとされる両界曼荼羅の一部である。この東寺両界曼荼羅と同様に著名で、4メートル四方もある巨大な9世紀の両界曼荼羅が伝わった寺院はどこか。その名称を下記語群より選び、番号を解答欄I-Bのvに記入せよ。

【設問15】図版nは、平安時代前期を代表する仏像のひとつである。この仏像の名称を、解答欄I-Aのコに記せ。

[語群]

- | | | | |
|----------|-----------|---------|----------|
| 1. 後漢 | 2. 相国寺 | 3. 密陀絵 | 4. 北宋 |
| 5. 神護寺 | 6. 頬田王 | 7. 桓武天皇 | 8. 橘三千代 |
| 9. 推古天皇 | 10. 東大寺 | 11. 時絵 | 12. 天武天皇 |
| 13. 赤絵 | 14. 聖武天皇 | 15. 螺鈿 | 16. 唐 |
| 17. 橘大郎女 | 18. 式子内親王 | 19. 延暦寺 | 20. 北魏 |

〔II〕 中世日本の西方における周辺地域との関係・交流に関する次の文章を読んで下線部A～Iに対応する設問A～Iに答え、解答を解答欄II-Aに記入せよ。また、文中の空欄（ア）～（ケ）に入る最も適切な語句を各語群からそれぞれ一つ選び、番号を解答欄II-Bに記入せよ。なお、同一記号の空欄には同一語句が入る。
(45点)

モンゴル高原に居住する諸部族がチンギス＝ハンによって統一されたのは、13世紀の初めであった。その後、モンゴル（蒙古）はユーラシア大陸全域におよぶ大帝国を形成したが、東アジアでは、中国東北部に女真族が建てた国家を滅ぼし、朝鮮半島の高麗へも派兵した。また、南宋にA圧迫を強めていった。13世紀半ばには、モンゴルは頑強な抵抗にあったにもかかわらず、ついに高麗を服属させた。その直後、5代皇帝に即位したフビライ＝ハンは都を大都（北京）に定めて国号を元と改め、1268年高麗を介して日本に国書を送り、朝貢を求めてきた。これに対し、幕府は返書をしないことに決定し、北条氏家督（得

宗) の地位にあった若い北条時宗が執権に就任して、元に対応する体制をとった。

元は、再度日本に国書を送るがこれも黙殺され、日本侵攻を決意した。しかし、この頃高麗では、元とこれに服属する国王に不満をもった武人組織が1270年に反乱をおこし、江華島や済州島で抗戦した。フビライ=ハンが、実際に日本遠征軍を派遣し得たのは、この反乱が鎮圧されたあとの1274年である。元・高麗連合軍は、対馬・(ア)を襲ったのち、博多に上陸した。これに対して九州に所領を有する御家人たちが応戦した。戦いは毒矢を放つ短弓や鑄鐵製の球の中に火薬を詰めて破裂させる武器を使用し集団戦法をとる元側が有利であり、幕府軍は大宰府まで退却したが、結局、暴風雨もあって元側は退却を余儀なくされた。

こののち、幕府には御家人をはじめ、祈禱をおこなった寺社までもが恩賞を求めて殺到した。しかし、幕府にはその要求に応じるための十分な土地はなく、それどころか、ふたたび国交を求めてきた元の使者を処刑したため、元の再度の来襲は必至であった。幕府は元に備えるため、九州北部の御家人たちに(イ)を課して、九州北部と長門国の防備を固めた。また、九州に所領を有する御家人たちに命じて、博多に防御のための施設を築かせた。このとき、地頭・御家人ばかりでなく、本所一円地の武士たちも動員する体制がととのえられた。

元は、高麗からの軍4万、中国南部からの軍10万、合計約14万の大軍で2度目の遠征を決行した。だが、なかなか上陸できないうちに、ふたたび暴風雨による壊滅的打撃を受けて退却した。この2回の侵攻は、当時蒙古襲来と呼ばれた。

弘安の役後も、1292年フビライはまたしても日本征討を決意し、日本にその旨を告げてきた。1293年、幕府は北条兼時らに防戦の指揮を命じた。これが後の鎮西探題となった。日本遠征自体は1294年のフビライの死で立ち消えになった。

しかし元は、貿易の国家的な管理を行なわなかったので、交易関係はむしろしだいに盛んとなり、(ウ)船などと呼ばれる寺院の造営費用調達のため

の貿易船なども元に渡航した。

14世紀半ばから、中国・朝鮮の沿岸海域では（エ）が猛威をふるい、食料や人の略奪による被害が甚大であった。このような状況下、大陸では元が袁えた混乱の中から、1368年、朱元璋（太祖洪武帝）によって漢民族の王朝である明が開かれた。朝鮮半島では高麗の武将だった人物が朝鮮王朝を樹立した。

洪武帝は、一般の中国人が海上に進出することを禁止する海禁政策をとる一方、さっそく周囲の国々に使者を派遣して、明に服属の意を表明するよう求めた。これは、中国の伝統的外交秩序を回復させようとしたもので、明皇帝の臣下として朝貢物を進貢させるかわりに、明より国王に任命して回賜物を与えたのである。

日本にも使者が遣わされ、当時、大宰府を占領していた南朝方の（オ）親王が日本国王に任じられた。明にとって、（エ）の取締りは切実な問題であり、日本国王にそれを求めたのである。

南朝方が没落し、（カ）が大宰府奪還に成功したあとは、明に対して3代將軍義満をはじめ島津氏などが使者を派遣したが承認されず、国交は断絶したままであった。その後に、国内で公武の支配者としての地位を固めた義満は、1401年、天皇の近親に準ずるという意味の「（キ）」の称号で、博多商人肥富らを使者として明に進貢し、明の惠帝より「日本国王」に叙されることに成功した。義満は、「日本国王臣源道義」と称することによって、自己の日本国内の地位や権威を高めようとしたのである。明に渡航する船は、明皇帝から日本国王に与えられた一種の割符を必ず所持し、渡航証明書としなければならなかった。これによって明朝と日本の幕府は、貿易船を管理下においた。

遣明船は1401年から派遣が始まり、その後、4代將軍（ク）の時、臣従をきらい中断されたものの、1432年6代將軍の時には貿易の利益を求めて再開され、以後の將軍も「日本国王」として明との通交を続けた。貿易品は、日本から硫黄・銅・金・（ケ）・蒔絵の漆器・扇・屏風・硯などが輸出され、明から生糸・絹織物・陶磁器・書籍・絵画・薬草などが輸入された。輸入品は座敷飾りや茶の湯に用いられる道具として珍重された。また、大量の銅錢がもたらされ、東アジアの中國錢流通圏の一角として貨幣流通がいっそう浸透した。

貿易船には、幕府の直営船ばかりでなく、有力守護・寺社が準備した船もあった。応仁・文明の乱以降、幕府が衰えると、貿易の主導権をめぐって、博多商人と結びついた大内氏と、堺商人と結合した細川氏とが争い、ついに1523年には明が日本向けに開いた港で両氏が衝突する事件がおきた。事件後は大内氏が貿易を独占し、1551年大内氏の当主が家臣の謀反により自殺するとともに通交もとだえた。

[語群]

- | | | | | |
|----|---------|----------|---------|-----------|
| ア. | 1. 因幡 | 2. 隠岐 | 3. 壱岐 | 4. 能登 |
| イ. | 1. 防人 | 2. 西面の武士 | 3. 九州探題 | 4. 異国警固番役 |
| ウ. | 1. 東寺 | 2. 永平寺 | 3. 相国寺 | 4. 天龍寺 |
| エ. | 1. 倭寇 | 2. 外寇 | 3. 悪党 | 4. 刀伊 |
| オ. | 1. 宗尊 | 2. 護良 | 3. 懐良 | 4. 宗良 |
| カ. | 1. 今川了俊 | 2. 大内義弘 | 3. 菊池武時 | 4. 山名氏清 |
| キ. | 1. 猶子 | 2. 准三后 | 3. 太上天皇 | 4. 治天の君 |
| ク. | 1. 足利義教 | 2. 足利義持 | 3. 足利義輝 | 4. 足利義政 |
| ケ. | 1. 木綿 | 2. 馬 | 3. 刀剣 | 4. 蘇木 |

【設問A】この女真族が建てた国家は何というか。漢字1字で解答欄II-Aに記せ。

【設問B】この武人組織の名称は何というか。漢字3字で解答欄II-Aに記せ。

【設問C】この火薬を使った武器を日本では何と称したか。平仮名で解答欄II-Aに記せ。

【設問D】この元寇防壘とも称される防御のための施設の名称は何というか。漢字で解答欄II-Aに記せ。

【設問E】この朝鮮半島から出兵した高麗軍と元軍のことを別名で何というか。漢字3字で解答欄II-Aに記せ。

【設問F】朝鮮王朝をたてた高麗の武将とはだれか。その人物名を漢字3字で解答欄II-Aに記せ。

【設問G】副使の肥富とともに正使として派遣された人物はだれか。その人物名を漢字2字で解答欄II-Aに記せ。

【設問H】この割符のことを何というか。漢字2字で解答欄II-Aに記せ。

【設問I】輸入された銅錢のうち、明の3代皇帝の時代につくられ、日本で最も多く使用されたとされる銅錢の名称は何か。漢字4字で解答欄II-Aに記せ。

〔III〕次の(1)～(6)は、明治から昭和までの日本の教育制度の発達とその背景となった社会情勢に関係した記述である。これを読んで下記の設間に答えよ。

(60点)

(1) 明治維新直後から政府は人材養成のための教育に着手したが、国民公教育制度を内容とする学制を公布したのは西暦〔ア〕年8月3日のことである。この前日に、「人々自ら其身を立て、其産を治め、其業を昌にして、以て其生を遂るゆえんのものは、他なし、身を修め智を開き才芸を長ずるによるなり、而してその身を修め智を開き才芸を長ずるは学ぶにあらざれば能はず」という文言から始まる学事獎勵に関する文書を国民に向って布達した。^aこの文書は、学問は国民にとって(①)であるから、男女や身分の区別なく、すべての国民が学校に通学すべきであると記している。しかし、全国に学校をつくる十分な財政的な裏づけがなかったために、多くの小学校の建設はその地域の負担となり、授業料も親の負担とされたため、これに反対する一揆も起きた。この布達は従来の伝統的な学問や教育に関する考え方を転回させ、実学を内容とし、欧米先進国の制度や知識を受け容れて富国強兵の実現を目指すものであった。

(2) 学制は先進国の教育制度を参考し、(②)の学区制にならって、全国を〔イ〕つの大学区に分け、大学区の中に中学区・小学区を設置する計画であった。しかし、学制は計画通りに進行したわけではなかった。小学校教育から着手したが、大学にいたっては1877年に東京大学が一校設立されたに過ぎなかった。^b学制の内容は知育を主としたため、德育を重視する伝統的な教育觀を持つ人々から批判された。とりわけ、明治天皇の侍講であった元田永孚を中心に、国教を樹立すべきであるという意見が提唱された。しかし、政府部内にあって開明路線を先導していた人々は、あくまでも殖産興業に役

立つ知識教育を主張して、国教の樹立には反対したため、両者の間では天皇を巻き込んでの論争がおきた。天皇の側近派による国教樹立運動を退けたこれらの開明派は1879年に学制を廃して、岩倉遣外使節団が訪れたことのある（③）の地方分権と自由主義を取り入れた教育令を発布した。この教育令は小学校の設置を町村の自由裁量とし、義務教育年限を短縮するなどするために、一般に自由教育令とよばれた。これは、1877年の西南戦争の巨額な出費による財政的な危機^cが大きな要因となったともいわれている。これによって地方の教育には混乱が生じ、小学校教育も後退したため、翌年には改正された。改正された教育令では修身を諸科目の首位におき、教育行政の中央集権化を強めた。

(3) 明治10年代になると、学制で開設された小学校を卒業し、上級の教育機関に進学を希望する生徒が増加しあはじめた。地方においては、旧藩時代の藩校をこれに充てるところもあったが、中等教育機関が未整備の状態にあった。このころ、自由民権運動^dが民衆の間にも浸透するようになり、各地で民権派の人々による私立学校の設立が目立ってくる。当時の京都府下でも、たとえば現在同志社京田辺校地のある京田辺市では南山義塾という中等教育機関が有志によって設立された。新島襄は開校にあたって祝辞を送っている。また、同市内の大住地域にも愛民義塾という学習機関が開設されている。いずれも製茶業を営む地域の名望家が中心となって学校開設にこぎつけている。1881年に国会開設の詔勅が出されると、地方における自由民権派の勢力拡大を恐れた地方長官から文部省に私学を取り締まる条例を制定する要望が多数寄せられるようになった。このころには福沢諭吉が創設した慶應義塾や新島襄が創設した同志社英学校に続いて大隈重信が創設した（④）などの、特色的ある私学教育が展開されていた。政府は徴兵猶予の特権を官立学校に限定するなど、私学の台頭を抑えるための政策を実施した。

(4) 1885年に内閣制が創設され、初代文部大臣には（⑤）が指名された。翌年、小学校から大学までの学校を系統化した一連の学校令が公布された。この中で彼がもっとも重要視したのが教員を養成する学校^eであった。ここでは全寮制で規律を重んじた軍隊方式の厳しい教育が行われた。明治初年には

自由民権運動に参画する小学校教員も見られたが、この学校では国家に忠実な教員の養成がめざされた。小学校や中学校は尋常と高等の2種類に分けられた。尋常中学校は各府県が設置し、高等中学校は文部省が設置する官立学校とされた。1894年の日清戦争を契機として産業の近代化が推進され、1901年に操業が開始された官営八幡製鉄所は重工業生産の基盤を確立して日本の資本主義の形成に大きな役割を果たした。こうした経済の発展に伴って、教育制度も大きく変化した。1899年には実業学校令が公布され、実業に従事する人材の育成が図られた。また義務教育に関しては、授業料の徴収が就学率の大きな障壁となっていたが、〔ウ〕年の小学校令の改正によって原則的に授業料が廃止されると就学率は急速に上昇し、2年後には90パーセントを越えるようになった。こうした状況を踏まえて、文部省は1907年には尋常小学校の（⑥）年間を義務教育の期間とした。

(5) 第一次世界大戦が勃発すると、連合国に軍需物資を供給するなど、日本は大戦景気とよばれる好景気となった。こうした経済状況を背景に都市の中間層が形成され、教育においても個性ある私立小学校が創設された。これらは大正新教育運動と呼ばれ、明治時代の画一主義教育を廃止し、児童の個性や自発性を重んじる新しい教育理論が登場してきた。（⑦）運動は、児童の生活体験を作文として表現させ、思想や感情を豊かにして自分を客観的に理解させようとする教育法として展開された。また、中等教育の普及に伴い大学に進学を希望する者も増加したので、1918年には〔エ〕が公布され、官立以外の大学も認められるようになった。デモクラシーの高まりはさまざまな社会運動の台頭を促した。たとえば労使協調の立場で1912年に結成された〔オ〕は、労働争議の激化などを背景に1921年には日本労働総同盟と改称し、階級闘争をめざす全国的な労働組織となった。

(6) 1929年にアメリカで起きた恐慌はたちまち世界に波及した。日本でも緊縮財政による物価の引き下げや産業の合理化による低賃金や労働者の人員整理を行った。こうした状況で、食事も十分に取れない子ども達が出現し、青年将校の反乱が起きるなど、政治に対する軍部の発言権も強まった。第一次世界大戦後の国際協調の時代から、世界は大きく後退した。日本も中国大陆

で軍事的な衝突をおこし、やがては第二次世界大戦へと突入していった。小学校は〔カ〕と改称され、日本国民としての自覚を強め、国策を遂行する鍛錬主義の教育が行われた。戦況が悪化してくると、徵兵猶予されていた文系の学生が召集され、戦場に赴いた。これは（⑧）と呼ばれた。1945年8月14日にポツダム宣言を受諾し無条件降伏した日本は連合国軍の占領下に入った。連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）は日本の民主化と非軍国主義化の基本方針のもとに教育改革にも着手した。〔キ〕・国史・地理の三教科を一時停止し、翌年にはアメリカ教育使節団が来日し、日本の教育を調査して新しい民主的な教育を創出するに相応しい法律の制定を勧告した。日本国憲法の理念を実行するものとして制定された教育に関するこの法律は、^g教育の機会均等や男女共学などを内容とするもので、戦前の教育の反省にもとづいて成立した。この時には、教育行政に関しては（⑨）による教育委員会が設置され、地方分権化がはかられた。

【設問A】上文の下線部a～gに関する下記の質問に答えよ。解答は解答欄III-Aに記入せよ。

- a. この文書を発令した機関を漢字で記せ。
- b. 後に学校令が発布され、この学校名が変えられた。その名称を漢字で記せ。
- c. この財政危機を克服するために、厳しい緊縮政策をとり、官営事業の払い下げや酒造税や煙草税を増税した大蔵卿の姓名を漢字で記せ。
- d. やがて自由民権運動に参加する女性も登場した。岡山女子懇親会に参画し大阪事件で入獄した女性の姓名を漢字で記せ。
- e. この学校を何というか。漢字で記せ。
- f. この子ども達は何と呼ばれたか。漢字4字で記せ。
- g. この法律の名称を漢字で記せ。

【設問B】上文の空欄〔ア〕～〔キ〕にそれぞれもっとも適切と考えられる数字や年代及び人物名や事項名を解答欄III-Bに記入せよ。但し、人物名と事項名に関しては漢字で記入せよ。

【設問C】上文の空欄（①）～（⑨）に相当する人物名、事項名もしく

は文言を下記の語群から選んでその番号を解答欄III-Cに記入せよ。

- | | | |
|-------------|------------|--------------|
| 1. 身を立てるの財本 | 2. フランス | 3. ドイツ |
| 4. 8 | 5. アメリカ | 6. 東京法学院 |
| 7. 6 | 8. 4 | 9. イギリス |
| 10. 東京法学校 | 11. 知事の任命 | 12. 9 |
| 13. 森有礼 | 14. 東京専門学校 | 15. 井上毅 |
| 16. 績方教育 | 17. 基本的な権利 | 18. 田中不二麿 |
| 19. 公選 | 20. 学徒出陣 | 21. 国家に対する義務 |
| 22. 自由教育 | 23. 特攻隊 | 24. 勤労動員 |
| 25. 自由画 | 26. 国民の権利 | 27. G H Qの指名 |

世 界 史

[I] 次の文において a [] から t [] については, [] 内の最も適切な語句・数字を選んで, その番号を解答欄Aに記入しなさい。また (い) から (ほ) については, 最も適切な語句を漢字で解答欄Bに記入しなさい。

(50点)

I 中国では仏教は, すでに a [1. 1 2. 2 3. 3 4. 4] 世紀頃には, b [1. 雲南 2. 西域 3. モンゴル 4. タイ] から伝えられていたが, 広まったのは c [1. 3 2. 4 3. 5 4. 6] 世紀後半からであった。西域出身の二人の僧, 鳩摩羅什や漢名で (い) と呼ばれるブドチンガは, d [1. 雲南 2. 華南 3. 江南 4. 華北] で仏典の翻訳や布教を行い, 法顥は e [1. チベット 2. パルティア 3. インド 4. タイ] へ行って仏教をおさめ, 旅行記 (ろ) を著した。f [1. 西晋 2. 後漢 3. 新 4. 北魏] の時代から多くの石窟寺院が造営された雲崗や g [1. 洛陽 2. 長安 3. 敦煌 4. 北京] 付近の龍門では, h [1. 木像 2. 乾漆像 3. 石像 4. 銅像] と石彫によって仏教の世界が表現された。

II 約 i [1. 170 2. 270 3. 320 4. 370] 年続いた魏晋南北朝時代において, 魏, 晋の頃には清談が流行し, j [1. 孔子 2. 老莊 3. 墨子 4. 孫子] の思想が好まれた。文学の世界では, 田園生活を歌った (は) や山水詩の謝靈運が知られている。またこの時代においては k [1. 頭韻 2. 対句 3. 脚韻 4. 連句] を多用した四六駢體が特色ある文体であったが, その名作は l [1. 南朝 2. 北朝 3. 隋 4. 唐] の昭明太子の編纂した (に) におさめられている。

III 黃巾の乱がおこって m [1. 10 2. 35 3. 55 4. 85] 年ほどして, 曹丕が魏の国を建てるとき, n [1. 華北 2. 雲南 3. 江南 4. 四川] では

(ほ) が蜀の国を建て、さらに o [1. 黄河 2. 淮河 3. 長江 4. 渭水] 下流域では孫權が呉を建国した。魏はやがて蜀を滅ぼしたが、まもなく魏の p [1. 王族 2. 富官 3. 将軍 4. 豪農] の司馬炎が国を奪い、晋を建国した。

IV 晋は建国後、q [1. 30 2. 50 3. 80 4. 100] 年ほどして、匈奴によって都の r [1. 北京 2. 長安 3. 平城 4. 洛陽] を奪われ滅んだが、晋の一族の司馬睿が現在の s [1. 南京 2. 杭州 3. 上海 4. 蘇州] にあたる建康で即位し、晋の国を復興した。これが東晋であり、この国はその後 t [1. 50 2. 100 3. 150 4. 200] 年ほど続くことになった。

[II] 次の文章を読み、設問 1 ~ 9 に答えなさい。

(50点)

632年に預言者（ a ）が死去した後、その預言者の下でムスリム（イスラーム教徒）となったアラブ人たちは、征服活動によって急速に勢力を広げ、8世紀前半までに、西アジアと北アフリカを中心に、西は（ b ）半島から東は中央アジア西部までの地域を支配下におさめた。征服を担ったアラブ人ムスリムたちは、各地に軍営都市を設け、そこに集住して、アターと呼ばれる俸給・年金を受け取っていた。一方、征服された諸民族は、従来の信仰を認められたが、（ c ）と呼ばれる人頭税と、（ d ）と呼ばれる地租の支払いを義務づけられた。

アラブ人ムスリムを特権的な征服者集団とする体制は、征服された諸民族が₍₂₎
徐々に改宗してムスリムとなっていく中で崩れていき、750年に（ e ）朝を倒してカリフ位を獲得した（ f ）朝の下で、アラブ人ムスリムにも地租が課されるようになった。同時に、イラン人やベルベル人といった、征服されてイスラームを受容したアラブ人以外の諸民族が、政治や軍事の分野に進出し、9世紀前半頃から、各地にイスラームを統治理念とする地方王朝を築くようになった。₍₃₎これら的地方王朝は、ムスリム全体の指導者として、（ f ）朝のカリフの権威を認めることもあったものの、ムスリムの政治的分裂は9世紀半ばには決定的となっていた。

同じ頃から、騎馬戦士として優れた素養を持っていたユーラシア草原地帯のトルコ系の少年たちを奴隸として購入し、軍人として育成して、カリフや地方王朝の君主たちの親衛軍團を組織することが行われるようになった。トルコ系の人々は、奴隸出身の軍人としてイスラーム世界に参入するとともに、10世紀以降は、イスラームに改宗したトルコ系の集団が、中央アジアから西アジアに進出し、政₍₅₎
權を築くようになった。

さらに13世紀になると、モンゴル人が中央アジア西部・西アジアに侵入した。（ g ）=ハンに派遣された（ h ）は、1258年に（ i ）を攻略し、（ f ）朝を滅ぼした。その後、中央アジア・西アジアを支配したモンゴル人は₍₆₎
イスラームに改宗し、モンゴルの支配の下で、イスラームはさらに東へと広が

つていった。同時に、中国との交流も活性化し、文化的刺激を与えあった。

イスラーム法学や神学の学者たちは（ j ）と総称されるが、様々な民族に担われたムスリムの諸王朝は、これらの学者たちを援助し、（ k ）と呼ばれる学院を建設・寄進した。また、（ l ）と呼ばれる神秘主義の修行者たちも保護した。神秘主義の修行者たちは、ムスリム商人とともに、南・東南アジア、
サハラ砂漠以南のアフリカへのイスラームの拡大にも大きく貢献した。

設問1 文中の（ a ）～（ l ）に最も適切な語句を、下の語群から1つ
選び、その番号を解答欄II-Aのa～lに記入しなさい。

【語群】

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. アイユーブ | 2. アズハル | 3. アッバース |
| 4. イエス | 5. イベリア | 6. ウマイヤ |
| 7. ウラマー | 8. ウンマ | 9. オゴタイ |
| 10. カージャール | 11. カースト | 12. クリミア |
| 13. サファヴィー | 14. サマルカンド | 15. サロン |
| 16. ジズヤ | 17. スーフィー | 18. ゾロアスター |
| 19. ダマスカス | 20. チングイス | 21. テッケ |
| 22. トラスト | 23. ナスル | 24. ニザーミーヤ |
| 25. ハイドゥ | 26. バグダード | 27. バスラ |
| 28. バトゥ | 29. ハラージュ | 30. バラモン |
| 31. バルカン | 32. フタタハ | 33. フビライ |
| 34. フラグ | 35. マドラサ | 36. マフディー |
| 37. マラケシュ | 38. マレー | 39. ムハンマド |
| 40. ムラービト | 41. ムワッヒド | 42. メッカ |
| 43. メディナ | 44. モーセ | 45. モンケ |
| 46. ラマ | 47. ワクフ | |

設問2 下線部(1)について、こうした軍営都市のアラビア語での名称を、カタカナで解答欄II-Bの(a)に記入しなさい。

設問3 下線部(2)について、征服された非アラブ人のイスラームへの改宗者のアラビア語での総称を、カタカナで解答欄II-Bの(b)に記入しなさい。

設問4 下線部(3)について、この時代の地方王朝の著名なものとして、サーマーン朝とファーティマ朝があげられる。この二つの王朝に関する以下の説明を読み、両方とも正しい場合には数字の1を、サーマーン朝に関する説明のみ正しい場合には数字の2を、ファーティマ朝に関する説明のみ正しい場合には数字の3を、両方とも誤っている場合には数字の4を、解答欄II-Cの(a)に記入しなさい。

サーマーン朝：中央アジアからイラン東部を支配し、ペルシア文化を保護した。

ファーティマ朝：シーア派の一派が北アフリカに建国し、エジプトを征服してカイロを建設した。

設問5 下線部(4)について、こうした奴隸出身軍人のアラビア語での名称を、カタカナで解答欄II-Bの(c)に記入しなさい。

設問6 下線部(5)に関して、中央アジア・西アジアに進出したトルコ系王朝の説明として正しいものを、次の3つの文から1つ選び、その番号を解答欄II-Cの(b)に記入しなさい。

1. カラ＝ハン朝は、カラ＝キタイ（西遼）を滅ぼした。
2. セルジューク朝は、シーア派を保護した。
3. セルジューク朝は、ビザンツ帝国領であったアナトリア（小アジア）に進出した。

設問7 下線部(6)に関して、イランを支配したモンゴル国家、イル＝ハン国は、第7代の君主がイスラームに改宗し、その君主に仕えた宰相は、ユーラシア全般の世界史をペルシア語で著した。この「君主—宰相—世界史の書名」の組み合わせとして正しいものを、以下の3つの組み合わせから1つ選び、その番号を解答欄II-Cの(c)に記入しなさい。

1. ガザン＝ハン—ラシード＝アッディーン—『集史』
2. トウグリル＝ベク—ニザーム＝アルムルク—『シャー＝ナーメ（王の書）』
3. ティムール—イブン・ハルドゥーン—『世界史序説』

設問8 下線部(7)の具体例として、イランなどでは中国絵画の影響を受けて、写本の挿絵などの絵画様式が発展した。他方、中国では、郭守敬がイスラーム天文学の成果を取り入れて暦を作った。その絵画様式の名称を解答欄II-Bの(d)に、暦の名称を解答欄II-Bの(e)に記入しなさい。

設問9 下線部(8)に関して、南・東南アジアとサハラ砂漠以南へのイスラームの拡大の説明として、以下の4つの文から誤っているものを1つ選び、その番号を解答欄II-Cの(d)に記入しなさい。

1. サーマーン朝の奴隸出身軍人がアフガニスタンに開いたガズナ朝は、南アジア北部への侵略を繰り返した。
2. 南アジアにおいては、高名なイスラーム神秘主義修行者の廟に、ヒンドゥー教徒が参詣することもあった。
3. 東南アジアにおけるイスラームの普及は、マラッカ王国などの内陸部の国家を拠点に、ムスリム商人が活動する香辛料交易ルートに沿って進んだ。
4. サハラ砂漠の南側においては、ニジェール川中流域の交易都市トンプクトゥガが、イスラームの学術中心地としても栄えた。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、設問1～3に答えなさい。

(50点)

ペーリング海峡が陸続きであったころにユーラシア大陸からアメリカ大陸にわたった人々の子孫は、ほぼ1万年前にはアメリカ大陸南端にまで広がった。のちにヨーロッパ人から「インディオ（インディアン）」とよばれるようになる人々は、多様な自然環境に適応して独自の文明を発展させた。現在のメキシコにあたる地域では、前1200年頃にはメキシコ湾岸地方で（a）文明が形成され、ピラミッド型神殿の建築などにおいてその後の周辺の文明に影響を与えた。前1世紀頃からメキシコ高原で（b）文明が生まれ、多数のピラミッドを残したが、6～7世紀頃に衰退がはじまり、10～12世紀に栄えた（c）文明などがメキシコ高原の文化を継承し発展させた。（a）文明の影響はユカタン半島にもおよび、マヤ文明が展開した。メキシコ高原では、南下してきたアステカ人が、14世紀に湖上の都（d）を築いてアステカ王国を発展させた。アンデスでは、トウモロコシ栽培が伝わると定住化がすすみ、前1000年紀前半には現在のペルーの北部に（e）文化が成立し、その後（f）の都市が繁栄して周囲に影響を与えた。15世紀頃からインカ帝国がさかえ、一帯に勢力を拡大した。

アメリカ大陸の諸文明はスペインの武力によって征服されていった。スペインは征服領土において植民者に先住民の支配を委託する（g）制を導入し、先住民を銀の鉱山や大農園で酷使した。過酷な労働と伝染病により、先住民人口は激減した。（h）ら良心的な聖職者の努力もあって、先住民の奴隸化は禁止されたが、スペインは外国商人との間に（i）という奴隸供給契約を結んで、アフリカからの奴隸を大量に輸入した。17世紀になると、スペインの植民地では（j）制とよばれる大土地所有にもとづく農園経営が広がった。ポルトガル領のブラジルでは、単一作物栽培の大農場である（k）によるサトウキビ栽培が始まり、アフリカから奴隸が輸入された。

イギリス領北米植民地の独立とフランス革命の影響を受けて、ラテンアメリカでは18世紀末から独立運動が生じた。まずフランス領サン＝ドマングでは、（l）を指導者として黒人奴隸が蜂起し、1804年に黒人共和国を樹立した。南アメリカでは、スペインの支配が弱まり、独立運動が本格化した。（m）

がベネズエラやエクアドルを解放し、(n) がアルゼンチンやペルーを独立に導いた。メキシコでは聖職者 (o) が指導した民衆蜂起を契機として独立がもたらされた。こうして諸国が独立を達成すると、アメリカ合衆国大統領 (p) はヨーロッパ列強による武力干渉を拒否する姿勢を表明し、イギリスもこれに同調して独立を支持した。

19世紀末にアメリカ合衆国は (q) 大統領のときに アメリカ＝スペイン戦争 によってスペインから領土を奪った。ついで (r) 大統領は武力行使をともなうカリブ海政策を展開し、パナマ運河地帯の実質支配を手に入れた。

メキシコでは アメリカ合衆国との戦争に敗れた後、自由党の (s) が土地改革などを断行したが、内戦の勃発やフランスの干渉をまねいた。この内戦を收拾した (t) が大統領となって独裁体制をしいた。これに対して自由主義者の (u) の指導で民衆をまきこんだ民主化運動がおこり、それは外国資本を追放する民族主義的な社会革命へと変容し、1917年に民主的な憲法が制定された。しかし、農民指導者の (v) らが暗殺されるなど、内乱によって事態は混乱し、改革は不徹底に終わった。この間、「宣教師外交」を唱えるアメリカ合衆国大統領 (w) は、メキシコの内乱に軍事介入した。1930年代になると、アメリカ合衆国大統領 (x) がラテンアメリカ諸国への高圧的な政策をあらためる善隣外交を唱えた。メキシコでは1934年に (y) が大統領になり、土地改革と外国石油資本の国有化などに取り組んだ。

ラテンアメリカ諸国は、第二次世界大戦以降もアメリカ合衆国の強い影響下におかれたが、それに対して民族主義的政策をおこなう指導者も現れ、その代表は外国資本の国有化などを断行したアルゼンチンの大統領 (z) である。他にもグアテマラやブラジルで民族主義的政策をおこなう政権が1950年代に現れた。

1959年に革命で親米政権を倒したカリブ海の国は、1961年にアメリカ合衆国と国交を断絶した。

設問1 文中の（ a ）～（ z ）に入る最も適切な語句を次の語群から一つずつ選び、番号を解答欄Aに記入しなさい。なお、同じ記号には同じ語句が入る。

【語群】

- | | | |
|--------------------|-------------------|--------------|
| 1. アシエンダ | 2. アジェンデ | 3. アシエント |
| 4. アタワルパ | 5. イダルゴ | 6. ヴァルガス |
| 7. ウイルソン | 8. エンコミエンダ | 9. オルメカ |
| 10. カストロ | 11. カルデナス | 12. ケチュア |
| 13. ゲバラ | 14. コルテス | 15. 再版農奴 |
| 16. サパタ | 17. サン=マルティン | 18. シモン=ボリバル |
| 19. ジャクソン | 20. ジョン=ヘイ | |
| 21. セオドア=ローズヴェルト | | 22. チャビン |
| 23. チャンパー | 24. ディアス | |
| 25. ティワナク（ティアワナコ） | | 26. テオティワカン |
| 27. テノチティラン | 28. トゥサン=ルヴェルチュール | |
| 29. トマス=ジェファソン | | 30. トルテカ |
| 31. ドンソン | 32. 農場領主 | 33. パガン |
| 34. バティスタ | 35. ピサロ | 36. フアレス |
| 37. フランクリン=ローズヴェルト | | 38. プランテーション |
| 39. ペロン | 40. ポトシ | 41. マクシミリアン |
| 42. マッキンリー | 43. マデロ | 44. モンロー |
| 45. ラス=カサス | 46. リマ | 47. ルイ=ブラン |

設問2 文中の下線部(ア)～(キ)のそれぞれに関する二つの文章を読み、その下線部について(i)(ii)とも正しい場合は数字1、(i)のみ正しい場合は数字2、(ii)のみ正しい場合は数字3、(i)(ii)とも正しくない場合は数字4を、解答欄Bに記入しなさい。

下線部(ア)に関して

- (i) メキシコ高原やアンデス地帯では、米や麦は栽培されなかったが、トウモロコシやジャガイモを栽培する独自の農耕文化が生まれた。
- (ii) 牛や馬などの大型の家畜や車輪（車両）は利用されなかつたが、金・銀・鉄が金属器として利用された。

下線部(イ)に関して

- (i) 高度な天文観測が発達し、精密な暦法がつくられた。
- (ii) ゼロの概念を用いた二十進法による数学が発達した。

下線部(ウ)に関して

- (i) クスコを首都とするインカ帝国は、道路網と駅伝制をととのえ、現在のパナマからペルー北部におよぶ地域を支配した。
- (ii) インカ帝国は文字をもたなかつたが、数量などを記録するのにキープと呼ばれる結縄を用いた。

下線部(エ)に関して

- (i) アメリカ大陸の銀山から大量の銀が流入したことによってヨーロッパの物価が高騰したが、これは「商業革命」とよばれる。
- (ii) メキシコの銀をアカプルコから大西洋経由でマカオに運び、中国の絹などと交換する交易を「アカプルコ貿易」という。

下線部(オ)に関して

- (i) 大陸封鎖をもくろむナポレオンは、1806年に西南ドイツ諸邦のライ
ン同盟を結成し、その後にスペインに侵入した。
- (ii) スペイン領の独立運動は、植民地生まれの白人（クリオーリョ）を中心進められ、独立後はクリオーリョらによって大土地所有制は壊
されたが、单一作物に依存するモノカルチャー経済は存続した。

下線部(カ)に関して

- (i) アメリカ合衆国はこの戦争の結果、フィリピン・グアム・プエルトリコなどを獲得した。
- (ii) アメリカ合衆国は、独立したキューバに対して、財政や外交を制限するプラット条項を押しつけて、事実上の保護国とした。

下線部(キ)に関して

- (i) この戦争は、アメリカ合衆国によるオレゴンの併合が直接のきっかけとなって生じた。
- (ii) アメリカ合衆国がこの戦争に勝利して獲得したカリフォルニアで1848年に金鉱が発見され、移住者が殺到するゴールドラッシュが生じた。

設問3 文中の波線部(い)～(ほ)に関する次の問い合わせに対する答えを解答欄Cに記入しなさい。

- (い) ダホメ王国などとならんで奴隸の輸出で栄え、現在のナイジェリア西部にあたる地域にあったのは、なんという国か。
- (ろ) 1792年、フランス軍がオーストリア・プロイセン連合軍に対してはじめて勝利をおさめた戦いは、なんとよばれるか。
- (は) このときのイギリス外相はだれか。
- (に) 1903年にアメリカ合衆国はパナマをある国から分離独立させたが、そのある国とはどこか。
- (ほ) この国にソヴィエト連邦はミサイル基地を建設し、そのことが米ソ間の緊張を著しく高めたが、そのときのソ連の最高指導者はだれか。

政 治・経 済

[I] 次の文章を読み、下の設問（設問 1 ~ 設問 6）に答えよ。 (41点)

近代憲法典は、人権保障と統治機構の 2 つの部分から構成されている。日本国憲法の基本的な構成も同様であり、憲法上、統治機構の基本原理として、国民主権と三権分立を採用している。国民主権について、日本国憲法は、その前文で、「そもそも国政は、国民の厳肅な信託によるものであつて、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その（ア）は国民がこれを享受する」と明記している。このような代表民主制は、国会を中心とした政治であり、議会制民主主義とも呼ばれている。この基本的な考え方のもとでは、国民の意思は議会によって代表され、議会が^(④)公開の討論を通じて、国政の基本方針を決定することになる。この代表関係について、日本国憲法第43条1項は、「両議院は、（イ）を代表する選挙された議員でこれを組織する」と規定する。

ところで、日本国憲法は、「国会は、国權の最高機關であつて、國の唯一の立法機關である」(第41条) と定めている。ここでいう「最高機關」とは、国会が、主権者である国民によって直接選任された議員から構成され、主権者である国民と連結した機関であり、かつ、^(⑤)立法権をはじめとする重要な権能を憲法上与えられ、国政の中心的な地位を占める機関であることを意味している。これは、^(⑥)大日本帝国憲法のもとで天皇が統治権の総攬者であったような意味において、国会が統治権を総攬することを意味するものではない。日本国憲法における三権分立制のもとでは、立法権も他の二権により制約されている。すなわち、天皇による国会の（ウ）や衆議院の解散について、内閣が助言と承認を行い、また、裁判所が違憲審査権を行ふことによって、国会の活動は、制約されているのである。

国会は、衆議院と参議院によって構成されているが、衆議院と参議院との相互関係については、衆議院の優越が認められている。日本国憲法上、特に衆議院に認められたものとして、予算先議権や内閣不信任決議権があり、また、^(⑦)法律等の

議決、条約の承認および内閣総理大臣の指名の場合には、衆議院の優越が認められているのである。さらに、衆議院と参議院の本会議の運営等に関わる常任委員会として、(エ) がある。なお、衆議院が解散された場合には参議院も同時に閉会となるが、その閉会中に内閣が必要性を認めたときに、内閣の求めに応じて参議院で開かれる (オ) の制度もある。

また、日本国憲法では、両議院に対して、広く国政全般について調査を行う権限として、国政調査権が与えられている（第62条）。

さらに、日本国憲法上、両議院の議員で組織された訴追委員会から罷免の訴追を受けた（カ）を裁判するために、両議院の議員で構成された（キ）の設置も認められている（第64条1項）。

【設問1】文中の（ア）～（キ）に入る最も適切な語句を、解答欄I－甲のア～キに記入せよ。

【設問2】下線部④に関連して、その例外として秘密会がある。秘密会について述べた以下のa～dの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄I－乙のa～dに記入せよ。

- a. 各議院の秘密会は、議員10名以上の発議によってのみ可能であり、議長単独の発議権は認められない。
- b. 衆議院本会議の秘密会は、出席議員の3分の2以上の多数で議決したときには、開くことができる。
- c. 各議院の本会議の公開が公の秩序や善良の風俗を害するおそれがある場合は、両院協議会の協議に基づき、各議院は、その議決を経ることなく、秘密会を開くことができる。
- d. 参議院本会議が秘密会とされたことは、これまでに、日米安保条約の審議に関する事例で1度だけ存在した。

【設問3】下線部⑥に関連して、以下のe～jの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄I-乙のe～jに記入せよ。

- e. 両議院の議員は、法律の定める場合を除いては、国会の会期中逮捕されず、会期前に逮捕された議員は、その議院の要求があれば、会期中これを釈放しなければならない。
- f. 条約の締結について、内閣は、事前または事後に、国会の承認を経ることを必要とする。
- g. 国の財政を処理する権限は、国会の議決に基づいて、これを行使しなければならない。
- h. 国の収入支出の決算は、すべて毎年会計検査院がこれを検査し、内閣は、次の年度に、その検査報告とともに、これを国会に提出しなければならない。
- i. ある地方公共団体のみに適用される特別法は、法律の定めるところにより、その地方公共団体の住民の投票においてその3分の2以上の同意を得なければ、国会は、これを制定することができない。
- j. 憲法の改正は、各議院の出席議員の3分の2以上の賛成で、国会が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。

【設問4】下線部④に関連して、以下のk～nの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄I-乙のk～nに記入せよ。

- k. 大日本帝国憲法では、本会議中心の国会運営が行われていたが、日本国憲法では、アメリカ合衆国憲法の影響を受けて、両院協議会中心の国会運営が行われている。
- l. 大日本帝国憲法には、自由民権運動の成果として、天賦人権という考え方が明文化され、法律の規定によらなければ人権を制限できない旨の規定が設けられた。
- m. 大日本帝国憲法は、日本国憲法とは異なり、内閣の組織や権限に関する規定が存在しなかった。
- n. 日本国憲法は、大日本帝国憲法に規定されていた改正規定に基づいて制定された。

【設問5】下線部①に関連して、以下の文章の（ク）に入る最も適切な語句を、解答欄I-甲に記入せよ。

衆議院が可決した法律案を、参議院が否決または修正した場合に、その法律案を衆議院に戻して再び議決することを、再議決という。たとえば、2008年には、衆議院の再議決によって、新テロ対策特別措置法が成立したが、このときには、衆参各議院の多数派が、それぞれ異なる状態にあった。このような国会の状態を、（ク）国会という。

【設問6】下線部⑤に関連して、1949年にある地方裁判所が言い渡した判決に対して、参議院法務委員会が行った国政調査権の行使が、司法権の独立を害しないかが問題となった事件名を、解答欄I-甲に記入せよ。

[II] 次の文章を読み、下の設問（設問 1 ~ 設問 5）に答えよ。 (35点)

日本では、1955年頃から始まった高度経済成長の期間に、東京湾から大阪湾に至る太平洋沿岸を中心に、鉄鋼や石油化学などの大工場が集積した臨海工業地帯の形成が進んだ。それとともに、三大都市圏を中心に都市への人口集中、すなわち、都市化が顕著になった。これらの現象は、日本の高度経済成長を支えた主要な要因であるが、同時に、深刻なひずみを日本社会にもたらした。

そのひとつが、都市化の進展による都市の過密化と地方の（ア）化の問題である。過密と（ア）が進んだ結果、バランスを欠いた社会構造が生まれ、地域間の経済格差も拡大した。このような問題に対処するために、政府は、1962年から98年までの間で5次にわたって「全国総合開発計画」の策定を行い、国土利用の均衡を図って地域間の経済格差を是正するための政策を打ち出した。

しかし、上記のような政府の取り組みにもかかわらず、バランスのとれた社会構造が実現されたとはいえない。人口、経済機能、情報等の東京への集中が進んだのに対して、地方では、（ア）化の問題がより深刻になった地域がみられるようになった。このような地域の農村部では、（ア）化にともなって高齢化が顕著に進み、集落のなかには、共同体の維持が困難になって消滅してしまう可能性のある「（イ）集落」が新たな問題となっている。

それに対して、人口減少と高齢化に直面する農村地域を再生するために、農業の活性化を図ろうとする取り組みがみられる。たとえば、農業生産者が生産した農産物を自身で加工して販売する農業の（ウ）化、地域で生産された農産物を地元の消費者に届ける地産地消の運動、農村に滞在して農作業を体験することを目的とする余暇活動である（エ）ツーリズム等である。これらの取り組みにより農業を活性化して雇用を確保し、人口の定着を促すことで地域社会を立て直すことが期待されている。

都市の過密問題に目を向けると、都市化の進展にともない過密化が進んだことで、住宅不足や地価高騰、交通渋滞などの都市問題が深刻になった。そして、郊外化が進んだが、その過程で、都市が周辺に向かって無秩序に虫食い状態に拡大していくスプロール現象が生じた。こうして、都市の周辺では自然環境の破壊や

種々の生活基盤の整備に遅れが生じ、アメニティの悪化がみられたのである。

さらに、1970年代からは、高度経済成長の初期段階に深刻化した産業公害にかかり、都市・生活型公害が深刻な公害問題として認識されるようになった。都市・生活型公害には、自動車の排気ガスによる大気汚染、近隣騒音、生活排水による水質汚濁、家庭から出る一般ごみの増加等の問題が含まれる。

今日の社会は、地球温暖化等の地球環境問題にも直面し、対策を迫られている。そのなかで、地球温暖化問題に対しては、化石燃料への依存を抑えて二酸化炭素等の温室効果ガスの排出量の大幅な削減を実現する（オ）社会への移行が不可欠であるとされている。これからの中のあり方としても、（オ）型の都市構造を構築することが求められるのである。

【設問1】文中の（ア）～（オ）に入る最も適切な語句を、解答欄II-甲のア～オに記入せよ。ただし、アとイには漢字2字で、ウには4字で、エにはカタカナ4字で、オには漢字3字で記入せよ。

【設問2】下線部②に関連して、東京湾から大阪湾に至る太平洋沿岸を経て北九州にまで及ぶ、高度経済成長期における工業生産の中心となった地域の連なりは何と呼ばれたか。最も適切な語句を、解答欄II-甲に8字で記入せよ。

【設問3】下線部⑥に関連して、以下の文章の（ A ）～（ C ）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を解答欄II-乙のA～Cに記入せよ。

1962年には最初の「全国総合開発計画」が策定され、開発拠点として（ A ）の指定が行われた。その後、1969年に「新全国総合開発計画」が、さらに、1977年には「第三次全国総合開発計画」が策定された。

1987年になると、（ B ）の建設をめざす「第四次全国総合開発計画」が策定された。そして、1998年には、「全国総合開発計画」としては最後の計画となった「第五次全国総合開発計画」が策定され、（ C ）の形成が提唱された。

[語群]

- | | | |
|-----------|----------|------------|
| 1. 福祉国家 | 2. 定住圏 | 3. 多極分散型国土 |
| 4. 国家戦略特区 | 5. 新産業都市 | 6. 広域連合 |
| 7. テクノポリス | 8. 多軸型国土 | 9. 企業城下町 |

【設問4】下線部⑦に関連して、以下の文章の（ カ ）に入る最も適切な語句を、解答欄II-甲にカタカナ5字で記入せよ。

スプロール現象によって無秩序に拡大した都市の問題に対して、都市計画や街づくりの分野では、生活に必要な機能を担う商店や公共施設、さらには、住宅などを都市の中心部に集め、歩いて日常生活をおくことができる「（ カ ）シティ」と呼ばれる考え方が注目されている。このような考え方に基づく街づくりを実践することで、生活基盤の効率的な整備が可能になると期待される。

【設問5】下線部④に関連して、以下のd～gの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄II-乙のd～gに記入せよ。

- d. 都市・生活型公害は、産業公害に比べて、汚染源を特定して規制することが困難である、立場が変わると加害者が被害者になるなどの特徴を有している。
- e. 1970年代に発生した都市・生活型公害の代表的な例として、四日市ぜんそくがあげられる。
- f. 大気汚染による健康被害を被った大都市の幹線道路の沿道に住む住民が、道路を設置・管理する国や道路公団を訴えた訴訟の例として、大阪の西淀川公害訴訟がある。
- g. 自動車の排気ガスによる住民の健康被害を防ぐことを目的に、自動車の通行量の規制を国や地方自治体に義務づけた法律が、1997年に成立した環境アセスメント（環境影響評価）法である。

[III] 次の文章を読み、下の設問（設問 1 ~ 設問 6）に答えよ。

(37点)

家計は所得のすべてを現在の消費に支出せず、将来のために蓄えておくことが一般的である。また企業は将来の利益を見込んで工場設備などに投資をし、その際に不足する資金を何らかの形で外部から調達する。このように経済主体の中には当面使う必要のない資金を余らせている主体と、すぐにでも資金を必要としている主体がいる。両者の間で資金を融通しあうことを金融という。

金融には企業が株式や社債を発行して資金を調達する（ア）金融と、銀行などからの借り入れによって資金を調達する（イ）金融がある。資金を貸し付けた相手が返済してくれるかどうかの判断は貸し手には難しい。つまり金融取引には（A）という問題が生じる。そのため、銀行はあらかじめ調査をし、資金を貸してよい相手であるか、どのような条件で融資すればよいのか等を判断して貸し付けを行う。一方で預金者には元金と利子を保証し、情報収集にかかるコストや貸し倒れ等のリスクを負担している。言い換えると、銀行は資金の貸し手に安全な運用手段を提供しているといえる。それに対して証券会社等を介して株式や債券を購入する場合、購入者自身が資金の運用先を選ぶことになる。それは資金の貸し手が自ら情報収集を行い、株価の値下がり等による損失のリスクを自分で負うことを意味する。

高度経済成長期にあたる1960年代の日本経済においては、製鉄業、造船業などのいわゆる（B）型産業が中心であった。そのためには大規模な設備投資が必要であり、企業は多額の資金を必要とし、資金不足の状態にあった。しかしながら、1970年代に入り高度経済成長期を過ぎ安定成長の時代になると、設備投資は手控えられるようになり、資金不足の状態は解消されていった。逆に、余った資金が投資先を求めるようになる。1980年代になると、金融取引に関する規制が緩和されたり撤廃されたりする、いわゆる金融の（ウ）化が進んだ。同時に金融の（エ）化も進み、豊富な資金が国内だけではなく、国境を越えて海外に流れるようになった。その結果、一国の金融危機が他の国々を巻き込み、世界的な金融危機につながる事態が頻発している。

【設問1】文中の（ア）～（エ）に入る最も適切な語句を、解答欄III－甲のア～エに、それぞれ漢字2字で記入せよ。

【設問2】文中の（A）と（B）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を解答欄III－乙のAとBに記入せよ。

[語群]

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. ハイテク | 2. 流動性の罠 | 3. 重厚長大 |
| 4. 製品差別化 | 5. 軽薄短小 | 6. 情報の非対称性 |

【設問3】下線部①に関連して、以下の文章の（C）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を解答欄III－乙に記入せよ。また、（オ）と（カ）に入る最も適切な語句や数字を、解答欄III－甲のオとカに記入せよ。

預金が預けられると、銀行はその一部を支払い（C）として手元に残し、残りの資金を再び貸し出す。貸し出された資金の多くは預金となり、再び銀行に戻ってくる。銀行はその預金から支払い（C）を除いた金額を再度貸し出すことができる。これを繰り返すことにより、銀行は当初の預金以上の貸し出し能力を持つことになる。これを（オ）という。今、銀行は預金の10パーセントを支払い（C）として手元に残さなければならぬとし、当初50万円の預金が預けられたとする。このとき（オ）によつて新たに生み出される預金総額は（カ）万円である。ただし、（カ）万円は生み出された預金合計から当初の預金額50万円を引いたものとして計算されるとする。

[語群]

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 用意 | 2. 猶予 | 3. 残高 | 4. 準備 |
|-------|-------|-------|-------|

【設問4】下線部⑥に関連して、以下のd～fの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄III-乙のd～fに記入せよ。

- d. 資金の供給が変化しないとすると、資金の需要が増えれば金利は上昇する。
- e. 借り手の返済能力に対する信用の程度が高ければ、貸し付ける際の金利も高くなる。
- f. 金利が上昇すると債券の価格は下落する。

【設問5】下線部⑦に関連して、高度経済成長期における民間企業の旺盛な設備投資資金を直接支えたものとして最も適切なものを、次の1～5のうちから2つ選び、その番号を解答欄III-乙に記入せよ。

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 固定為替相場制 | 2. 海外からの援助 |
| 3. 国民の高い貯蓄率 | 4. 財政投融资 |
| 5. 銀行からの融資 | |

【設問6】下線部④に関連して、以下のg～iの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄III-乙のg～iに記入せよ。

- g. 1997年に始まるアジア通貨危機においては、ヘッジファンドによる投機的資金の引き揚げにより、タイの通貨バーツの相場が急落し、経済に大きな打撃を与えた。その後、通貨危機はインドネシアや韓国等に波及し、各国の金融機関が破綻する事態となった。
- h. 2008年のリーマンショックに始まる世界金融危機が起こった要因の1つとして、アメリカで禁止されてきた銀行業と保険業の兼業が、1980年代以降、規制緩和により撤廃されたことがあげられる。
- i. 1990年代の日本の金融危機の際には金融安定化のため公的資金が投入されたが、2008年の世界金融危機では公的資金の投入は回避された。

[IV] 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問5）に答えよ。 (37点)

私たちの生活は、生産、分配、消費といった経済活動によって支えられている。財・サービスを生産する際に使用される資源は、総称して生産要素と呼ばれる。資源は無限に存在していないのに対して、人々の経済的欲望には限りがない。そのため、「資源の（A）性」という経済問題が生じる。それぞれの国では、その経済体制に従って、資源配分が行われている。現代では、日本を含む多くの国が資本主義経済体制を採用し、資源配分を市場メカニズムに委ねている。

資本主義経済を支える基本原則の一つが、（ア）財産制である。資本主義経済において、生産手段を所有する者は（B）と呼ばれる。他方、生産手段を持たない労働者は、自らの労働力を売ることにより、賃金を得る。これを労働力の（イ）化という。資本主義経済においては、財・サービスの生産は、市場経済における自由競争を通じて行われるのが原則である。その結果、資源の最適な配分が行われると考えられている。

一方、初期の資本主義経済においては、周期的に景気変動が発生し、貧富の格差が拡大して（B）と労働者の対立が激化した。ドイツの経済学者マルクスは、資本主義経済では、労働者の労働によって生み出された（C）を（B）が搾取していると分析し、また資本主義は必然的に社会主義、共産主義へ移行すると主張した。1864年には、マルクスの指導により、世界最初の国際的な労働者組織である（ウ）がロンドンで結成された。

マルクスは、1871年3月から5月にかけて成立した（D）を労働者階級の国家の原型とみなした。（D）は、世界初の労働者中心の自治政府であった。

社会主義経済は、資本主義経済とは大きく異なる経済体制である。社会主義経済では、生産手段の（E）所有が原則とされ、経済活動は、中央政府の計画と指令にもとづいて行われる。マルクスらの理論を背景にした社会主義経済が誕生するのは、20世紀に入ってからであった。1917年のロシア革命を経て1922年にソ連が成立し、第二次世界大戦後には、ソ連の影響のもと、東ヨーロッパにおいて社会主義政権が生まれた。アジアでも、中国等で社会主義経済体制が成立した。

社会主義経済は、1950年代頃までは順調に成長したが、その後は経済が次第に

低迷するようになった。1989年に東ヨーロッパの社会主義体制が崩壊し、1991年にはソ連も解体して、計画経済から市場経済へ移行した。中国では1978年から、鄧小平が改革・開放路線を進め、1993年には、（エ）経済の確立が憲法に盛り込まれた。

【設問1】文中の（ア）～（エ）に入る最も適切な語句を、解答欄IV－甲のア～エに記入せよ。ただし、アとイには漢字2字で、ウには11字で、エには漢字6字で記入せよ。

【設問2】文中の（A）～（E）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を解答欄IV－乙のA～Eに記入せよ。

[語群]

- | | | |
|-------------|----------|------------|
| 1. ポリアーキー | 2. 階級的 | 3. 資本利得 |
| 4. パリ-コミューン | 5. 希少 | 6. コアビタシオン |
| 7. 資本蓄積 | 8. 効率 | 9. 強制的 |
| 10. 資本家 | 11. 地主 | 12. 社会的 |
| 13. 資産家 | 14. 剰余価値 | 15. 重要 |

【設問3】下線部③に関連して、以下の文章の（オ）に入る最も適切な語句を、解答欄IV－甲に漢字2字で記入せよ。

現代の先進資本主義国においては、政府部門が公共事業を通じて雇用を創出し、社会保障制度を整備するなど重要な役割を果たしている。このように、民間部門と政府部門が並存する経済体制は（オ）経済と呼ばれている。

【設問4】下線部④に関連して、以下のf～hの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄IV-乙のf～hに記入せよ。

- f. 資本主義経済における自由競争のもとで、資源の最適な配分が行われると説いたのがアダム＝スミスである。スミスは『国富論（諸国民の富）』の中で、重商主義を批判した。
- g. 20世紀初頭のアメリカ合衆国において、世界で最初の資本主義経済が確立した。
- h. アメリカ合衆国の経済学者サミュエルソンは、小さな政府による新自由主義を主張した。彼の思想は、日本の中曾根康弘首相や小泉純一郎首相の経済政策に影響を与えた。

【設問5】下線部⑤に関連して、以下のi～kの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄IV-乙のi～kに記入せよ。

- i. 計画経済のもとでは、個々人の努力が報酬や昇進に反映されにくく、ノルマを達成すればよいと考える風潮が強くなり、労働者や工場の管理者に労働意欲をもたせることが難しかった。そのため生産効率が低下した。
- j. ソ連共産党第一書記に就任したフルシチョフは、スターリン時代のソ連の経済成長率が西側諸国と比べて低かったことから、スターリン批判を行った。フルシチョフは、経済改革の必要性を主張した。
- k. ベトナムでは、1986年に始まったドイモイ政策が成功し、経済成長を遂げた。その結果、2012年に共産党による一党独裁政権が崩壊し、現在では民主化が進んでいる。

余白

数 学

[I] 次の に適する数または式を、解答用紙の同じ記号の付いた の中に記入せよ。

- (1) 座標空間に 3 点 $A(2, 1, 0)$, $B(1, 2, 0)$, $C(0, 2, -1)$, および点 D があり $\overrightarrow{AD} = 2\overrightarrow{BC}$ が成り立っている。 $|\overrightarrow{AB}| = \boxed{\text{ア}}$ であり、点 D の座標は イ, また $\cos \angle BAD = \boxed{\text{ウ}}$ である。3 点 A, B, C を含む平面にあり、この 3 点を通る円を S とすると、この円 S の中心 E の座標は エであり、半径は オである。円 S は点 D も通る。原点を中心とする 4 点 A, B, C, D を通る球面 T が存在し、四角形 $ABCD$ を底面とし球面 T 上の点 P を頂点にもつ四角錐ができるとき、体積が最大となる点 P の座標は ハである。
- (2) 2 つの数列 $\{a_n\}$, $\{b_n\}$ に対して、3 次式 $f_n(x) = x^3 + a_n x^2 + b_n x + 1$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) が定められている。 $f_1(x) = x^3 + 1$ であり、3 次式 $f_{n+1}(x)$ を $f_n(x)$ の導関数 $f'_n(x)$ で割った商は $\frac{1}{3}(x - 1)$, 余りは 1 次式 $-2x + \frac{1}{3}b_n + 1$ となるとする。 a_{n+1} , b_{n+1} を a_n , b_n を用いて表すと $a_{n+1} = \boxed{\text{キ}}$, $b_{n+1} = \boxed{\text{ク}}$ であるので、数列 $\{a_n\}$, $\{b_n\}$ の一般項はそれぞれ $a_n = \boxed{\text{ケ}}$, $b_n = \boxed{\text{コ}}$ である。

[II] a, b, c を $a \neq c$ を満たす実数とする。2 つの関数

$$f(x) = x^3 + ax^2 + bx + c, \quad g(x) = -x^3 - cx^2 - bx - a$$

を考える。3 次方程式 $f(x) = 0$ は相異なる 3 つの実数解をもち、その中の 2 つの解 $x = \lambda$, $x = \mu$ は $g(x) = 0$ の解でもある。ただし、 $\lambda > \mu$ とする。このとき次の問い合わせよ。

- (1) λ, μ の値を求めよ。
- (2) b の値を求めよ。また c を a を用いて表せ。
- (3) 2 つの曲線 $y = f(x)$, $y = g(x)$ で囲まれた 2 つの部分の面積の和が a の値によらず一定であることを示し、その値を求めよ。

[III] n を正の整数とする。1から n までの異なる整数が1つずつ書かれた n 個の球が箱の中に入っている。この箱の中から 1 つ球を取り出し、書かれた整数を記録して元に戻す操作を n 回繰り返す。 k 回目に取り出した球に書かれた整数の値を x_k ($k = 1, 2, 3, \dots, n$) とおく。また,

$$y_n = \frac{x_1 \times x_2 \times x_3 \times \cdots \times x_n}{n!}$$

とおくとき、次の問いに答えよ。

- (1) $n = 3$ のとき、 $y_3 = 1$ となる確率を求めよ。
- (2) $n = 3$ のとき、 y_3 が整数となる確率を求めよ。
- (3) $n = 4$ のとき、 $y_4 = 1$ となる確率を求めよ。
- (4) $n = 6$ のとき、 $y_6 = 1$ となる確率を求めよ。
- (5) $n = 6$ であり、 y_6 が $y_6 \leq 2$ を満たす整数となることが起こったときの $y_6 = 1$ が起こる条件付き確率を求めよ。

受験番号			

受験番号			

2016年度 日本史 解答用紙

I-A

ア	イ	ウ	エ
石窟			像
オ	カ	キ	
			古墳
ク	ケ	コ	
			像

[103-31]

採点欄			
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			

II-A

A	B	C	D	E
F	G	H	I	

III-A

a	b	c	d
e	f	g	

III-B

ア	イ	ウ	エ
オ	カ	キ	

切り取り部分につき記入しないこと

[103-32]

i	ii	iii	iv	v

[103-33]

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ

[103-34]

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

受験番号			

受験番号

受験番号

2016年度 世界史 解答用紙

[103-41]

I-B

い	ろ	は
に	ほ	

採点欄

--	--

--	--

--	--

II-B

(a)	(b)	(c)
(d)	(e)	

III-C

(い)	(ろ)	(は)
(に)	(ほ)	

切り取り部分につき記入しないこと

[103-42]

I-A

a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m
n	o	p	q	r	s	t						

[103-43]

II-A

a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l

II-C

(a)	(b)	(c)	(d)

[103-44]

III-A

a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m

[103-45]

n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z

III-B

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)

受験番号

--	--

2016年度 数学 解答用紙

(注意 解答はこの線より上には記入しないこと)

受験番号			

受験番号			

(受験番号は裏面にも記入すること)

〔I〕

ア	イ	ウ	エ
オ	カ	キ	
ク	ケ	コ	

[103-71]

採点欄
〔I〕

〔II〕

採点欄
〔II〕

受験番号

--	--	--	--

(注意 解答はこの線より上には記入しないこと)

[III]

採点欄

[III]	
-------	--